

TSUDOI

スタンダードプラン 週次レポート

2023/11月 3W

TSUDOIはブロックチェーンと仮想通貨に特化した情報配信サービスです。

本レポートコンテンツ

TOP銘柄分析ガイド

今週の急上昇銘柄分析、上昇理由と将来予測

狙い目：中堅銘柄発掘ガイド

世界トレンド銘柄の分析

大穴：新規銘柄発掘ガイド

CMC新規リスト銘柄分析

このレポートはTSUDOIの有料サービス、スタンダードプランの加入者専用の情報です。レポートの内容は個人的な使用のみを対象としており、商業的な利用は事前の許可が必要です。

レポートの読み方については、TSUDOI サイト中・上級者向けコンテンツ内に投稿してあります [「必見！成功へ導く3つの仮想通貨投資術」](#) をご覧ください。




有料
レポート

週次トークン価格 高騰TOP銘柄

トップ銘柄 分析ガイド

分析日時：11/24

本分析ガイドは、Coinmarketcap（CMC）サイトにて、7日間を通してトークン価格が最も高騰したTOP銘柄を調査し情報を提供するものです。話題になっている銘柄を週次でまとめて分析することで、市場で何が起こったのかどの銘柄が注目されているのかを把握することができます。

CMC Rank	プロジェクト	カテゴリー	時価総額	トークン価格	市場規模ベンチマーク比較	24時間取引량ランク	上昇率7days
#44	 FTX	CEX	¥216,273,541,372	¥657.58	26.85倍 (BNB比)	#28	29.25%
#38	 Immutable	Layer2	¥268,987,387,735	¥214.85	4.08倍 (MATIC比)	#46	25.83%
#22	 Uniswap	DEX	¥568,579,253,564	¥965.75	CAKEと比較し6.5倍	#17	21.94%

TOP銘柄チャート

上記画像は、Coinmarketcap（CMC）で記載されている7日間の価格推移を表示したチャートとなります。また下記チャートデータから、執筆時の取引量(/24h)をみると、FTX:FTTは28位,Uniswap:UNI(17位)と継続して積極的な取引がなされているように見えます。





参照元：Coinmarketcap



リサーチ担当の目線で、関連ニュースから中長期的に、いい影響がありそうな銘柄に表示しています。

銘柄の価格高騰要因(考察)

FTX

注目ポイント：トレーダーがBinanceコイン（BNB）からFTTへ交換 

複数の要因が議論されていますが、Binanceがアメリカ合衆国司法省との43億ドルの和解を行い、CEOの辞任を発表したことが、市場全体に大きな影響を与えました。この混乱の最中、トレーダーがBNBをFTTに交換する動きが加速し、FTX:FTTは市場全体と比較しても顕著なパフォーマンスを出しています。また、オンチェーンデータ分析によると大口投資家が積極的にFTTを購入していることも分かっており、この価格の高騰によりFTX破綻から復活の兆しがあると業界内での印象を与えていることも要因の一つとなります。ただし、直近24時間の取引量の減少も含めBinanceの影響は市場全体に出ていることから市場全体が継続的な上昇に対して向かい風になる可能性があります。

Immutable

注目ポイント：ゲーム大手Ubisoftとの提携発表の影響

ImmutableはWeb3ゲーミングプラットフォームのリーダーとしての地位を確立しており、Ubisoftの豊富なゲーム開発経験と組み合わせることで、より高品質なゲーム体験を提供することを目指しています。ただし、将来的な期待値は高まりますが、お互いの長所を組み合わせたゲーム体験を提供するところまで事業が進捗するには、中長期的な目線で見守る必要があります。

Uniswap

注目ポイント：Binanceの一件で中央集権的でないDeFi分野への成長が促進される 




過去FTXの破綻時にもDeFiの注目が高まったこともあり、Binanceのこの一件でもDEXを中心としたDeFi分野の注目が集まり、業界を牽引するUniSwapの注目度も上がってきています。また、Uniswap DAOにおけるガバナンスの進化を目的とした提案が可決に近づいておりガバナンストークンとしてのUNIへの注目も大きくなってきている側面も要因の一つとされています。

CMCサイト内 検索トレンド銘柄 新規リスト銘柄

狙い目：中堅銘柄・新規銘柄 発掘ガイド 分析日時：11/24

このガイドでは、将来的にトップランクになる可能性を持つ中堅銘柄を発見するために、二つの分析を行っています。まず、Coinmarketcap(CMC)の7日間の検索トレンドから、時価総額ランクトップ50に入っていない銘柄の情報を提供します。次に、CMCで新規リストされ、時価総額ランク50位から200位の間にある新規銘柄を毎週確認します。

検索トレンド3銘柄

CMC Rank	プロジェクト	カテゴリー	時価総額	トークン価格	市場規模 ベンチマーク比較	24時間 取引量 ランク	検索上昇 率 7days
#78	 Blur	NFTs	¥85,311,914,834	¥77.58	---	#10	30.03%
#105	 Fetch.ai	AI	¥61,539,324,188	¥75.75	3.02倍 (GRT)	#75	26.90%
#67	 KuCoin	CEX	¥112,503,249,366	¥1,159.91	47.39倍 (BNB)	#643	21.23%

CMC新規リスト銘柄-11月24日現在-

CMC Rank	プロジェクト	カテゴリー	時価総額	トークン価格	市場規模 ベンチマーク 比較	24時間 取引量 ランク	上昇率 30days
11/18~24に、42銘柄リストされましたが時価総額ランク50-200位に該当する銘柄無し。							

検索トレンド中堅銘柄 注目要因(考察)

Blur

注目ポイント：Blurの創設者であるPacman氏が立ち上げたレイヤー2「Blast」が30億円の調達を達成



公式発表ではないが、関係者によればBlurはBlast上でNFTの無期限先物取引を展開する可能性があるなど、プロジェクト同士の連携への期待が高まっています。また、Blurは継続的にエアドロップイベントを発表しており、現在エアドロップシーズン2が終了し、シーズン3が行われる発表があったことも、Blurを利用するユーザーやBLUR保有者に対してポジティブな要因となっています。

Fetch.ai

注目ポイント：AI業界の大きなニュースと連動

ChatGPTの台頭により、2023年は、Blockchain業界でもAI銘柄に注目が集まっています。今回の値上がりは、AI業界の大きな事件であったOpenAIの共同創設者の解雇から復帰までの一連のニュースにより、AI銘柄についても混乱とこの一件についての最終的な着地を受け、市場にポジティブな影響を及ぼしたものと考えられます。AI銘柄は大きなトレンドではありますが、プロジェクト側の進捗情報に注目が集まり、サービスとしての実績を積み重ねるにつれて、市場価値のさらなる成長が期待されます。

Kucoin

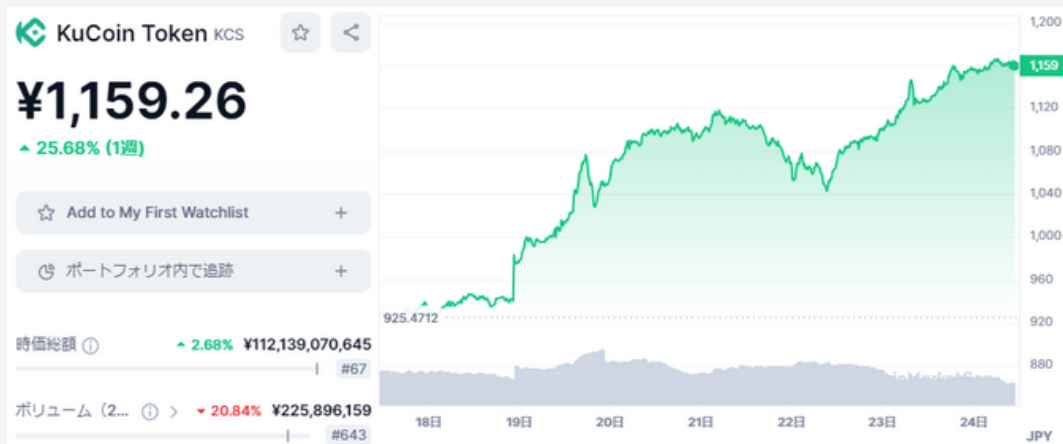
注目ポイント：不明

SNSや業界メディア等で、Kucoinの価格上昇に関する議論は相場のテクニカル分析を中心としており、公式アナウンスやニュースによる影響は議論されておりました。ただし、FTTの上昇も含め、Binanceの一件で取引所が発行するトークンに注目しているユーザーの一部が、FTX:FTTやKucoin:KCSに流れていく可能性は十分に考えられます。独自トークンを発行する取引所の動向については引き続き注目してみるとよいでしょう。

中堅銘柄チャート

以下の画像は、CMCでの7日間の価格推移のチャートとなります。Blur:BLURは、取引量でトップ10にランクインし前日比-15.77%となっており、マイナスではあるものの非常に高いボリュームが継続されています。また、Kucoin:KCSは、1週間で価格は25.68%増、取引量ランク643位となっていますが、Kucoinの取引所のみで上場しているため、取引ボリュームが少量となっています。





引用元：

本レポートにおけるデータおよび分析は、以下の情報源を基にしています。

- CoinMarketCap : <https://coinmarketcap.com/>
- CoinCarp : <https://www.coincarp.com/>
- Messari : <https://messari.io/>

注意事項

本レポートは、投資助言を提供するものではありません。提供される情報は、一般的な解説に限定されており、個別の投資判断に直接適用するものではありません。投資に関する最終決定とその結果について、当方は一切の責任を負いません。

レポートの内容は個人的な使用のみを対象としており、商業的な利用は事前の許可が必要です。商業利用に関するお問い合わせは下記よりご連絡ください。

発行元：TSUDO I

メールアドレス：info@sigmainc.co.jp

ウェブサイト： <https://tsudo-platform.co.jp/>